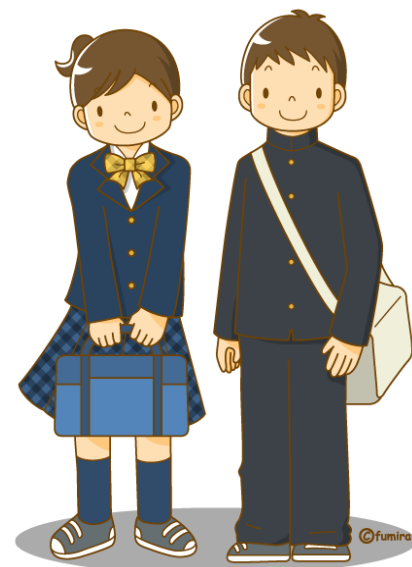


十三詣り (知恵もらい)

平成24年生まれ 男女共通

期間: 3月13日(月)~4月13日(木)

午前9時から午後5時まで受付



十三詣りとは学業の向上や心身の健全な成長を願う行事です。

古来は、男女ともに数え年13歳になると正式な大人(元服の時期)と認められたことから、一種の通過儀礼として伝承されてきました。旧暦の3月13日(現在では月遅れで新暦の4月13日)に成人の儀礼として、これから先の万物の福德や知恵を授かるために神社に参拝する風習です。「知恵詣り」や「知恵もらい」とも呼ばれており、空海が飛躍的に記憶力を増大させたと言われる虚空蔵求聞持法(継続の心)に由来します。

また、男女ともに数え13歳は廻り年になります。歳太鼓(年の数13回)を打ち鳴らしこれまでの成長に感謝すると共に、徳のある人格と知恵を授かるようにお祈りください。

ご参拝の仕方

- ① 受付にて祈願申込と共に、自分が大切にしている漢字一文字を半紙に毛筆でしたためます。(例…命・心・美・雅など)
- ② 書いた半紙をご神前にお供えしてご祈禱を受けます。
- ③ 参詣の帰りに本殿を出た後にうしろを振り返ると、せっかく授かった智恵を返さなければならないという伝承があります。鳥居をくぐるまでは、周囲の誘いにも動じず後ろを振り向かないでお帰りください。